

洞爺湖町 社協だより



平成28年
9月発行
(第29号)

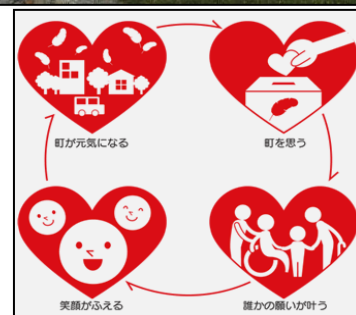


10月1日より赤い羽根
共同募金運動が始まります

昨年度街頭募金の様子
(大秋穫祭 10月)



昨年度街頭募金の様子
(ワインまつり 10月)



赤い羽根共同募金運動のしくみ

町民の皆さまの温かい ご協力をお願いいたします



2016年版 寄付金付ピンバッチのご紹介

洞爺湖町共同募金委員会では、寄付金付ピンバッチによる募金活動も行なっています。500円の募金でどちらか1点をお渡ししています。ご希望の方は当委員会事務局(社会福祉協議会内)まで。※500円の募金の内、製作費を差し引いた金額が赤い羽根共同募金の募金となります。



赤い羽根共同募金寄付金付
ピンバッチ各1個500円!

発行：社会福祉法人洞爺湖町社会福祉協議会

本所：〒049-5604 虻田郡洞爺湖町栄町63番地1 健康福祉センターさわか内
電話76-4363 FAX76-4368 メール toyako-sha.abuta@jupiter.ocn.ne.jp
洞爺支所：〒049-5802 虻田郡洞爺湖町洞爺町132番地2 洞爺ふれ愛センター内
電話82-5185 FAX82-5895 メール toyakosha_toya_tsutsuji@hotmail.com
ホームページ：http://toyako-shakyo.org



社協だよりは町民のみなさまからの「社協会費」と「赤い羽根共同募金」の助成金を活用し、発行しています。

共同募金委員会からのお知らせ

平成29年度『赤い羽根共同募金助成金』の募集についてのお知らせ

共同募金委員会では、民間の福祉を目的とする様々な活動に必要な費用を助成しています。

平成28年度に町民の皆様から寄せられた募金が洞爺湖町共同募金委員会を通じて、平成29年度助成金として、町内の地域福祉活動へ助成されます。



1. 助成対象について

助成対象団体	洞爺湖町内で運営主体が明らかで「非営利、独立、公開」の原則を満たし、住民の福祉向上の効果が認められる地域福祉活動を行う団体。
助成額	原則として上限5万円。（募金総額の範囲内での助成となります。） ※単位老人クラブについては上限8,000円。 （要望書は老人クラブ連合会へ提出） ※単位子ども会は上限5,000円。 （要望書は洞爺湖町子ども育成連絡協議会へ提出）



2. 募集時期～決定時期・決定方法・交付時期について

募集～ 交付の時期	募集期間	助成決定時期	交付時期
	10月1日～11月25日	12月	翌年6月頃の予定
申請書類	団体の翌年度の事業計画、収支予算書を添えて専用の要望書にて申込み下さい。 ※申請に必要な要望書は洞爺湖町共同募金委員会事務局に用意してありますので ご活用下さい。		
選考方法	12月に開催する洞爺湖町共同募金委員会理事会において審査し、決定をお知らせ致します。		

- ◆助成は原則単年度扱いとなります。
- ◆共同募金助成金取扱要領を事務局にご用意しておりますので、必要な方はお申し出下さい。
- ◆平成26年度まで社協配分として行っていた赤い羽根共同募金助成金は平成27年度より共同募金委員会からの直接配分に変更になりました。

『愛・ランドセル事業』の実施のお知らせ

社会福祉協議会並びに共同募金委員会では、地域歳末たすけあい運動の助成事業として、来年4月に小学校入学を控えているご家庭に、ランドセルをプレゼントする「愛・ランドセル事業」を実施します。11月頃に対象世帯へ申請書を配布する予定にしておりますのでお知らせします。※ランドセルの色は、男子が黒系で女子は赤系です。



じぶんの町を
良くするしくみ。

お問い合わせ
洞爺湖町共同募金委員会（社会福祉協議会内）
洞爺湖町栄町63番地1 健康福祉センターさわか内
本所 76-4363・支所 82-5185

平成28年度『歳末助け合い見舞金』の贈呈についてのお知らせ

対 象 者	洞爺湖町に住所を有する者で、歳末助け合い見舞金算定基準に該当する世帯。 ①在宅一般世帯であって、生活困窮世帯である世帯 ②在宅独居老人世帯であって、生活困窮世帯である世帯 ③①の世帯であって、介護度4以上の介護を要する者と同居する世帯 ※生活保護の適用を受けている方、福祉施設入所者、入院療養中の方は対象外となります。
贈 呈 額	①1世帯 1名 2万円 ※2名以上の世帯は1名につき1万円追加 ②1世帯 2万円 ③1世帯 2万円
申請方法	10月中旬に地域の民生委員に申請様式を配布します。希望する方は事務局又は民生委員にご連絡下さい。締め切り時期は11月18日(金)まで。
贈呈方法	洞爺湖町社会福祉協議会で審査のうえ決定し、12月中旬より地域の民生委員を通して贈られます。
そ の 他	対象者確認事項としまして、収入状況のわかる書類の提出を求める場合があります。また、必要と判断した場合には洞爺湖町へ収入状況等の照会を行う場合もあります。



各関係機関・団体行事の話題！

高得点を目指して奮闘！

7月24日、第46回胆振身体障害者スポーツ大会が白老町で開催され、洞爺湖支部から15名が参加しました。

参加者は、スカットゴルフ、輪投げ、玉入れなどの種目にそれぞれ挑み、高得点の獲得を目指しました。

次年度は、洞爺湖町での開催が予定されています。写真：輪投げ競技の様子



**洞爺湖支部新規
会員募集中！**

胆振身体障害者福祉協会洞爺湖支部では、新規会員を募集しています。年会費(1,800円/賛助会員含む)加入申込については洞爺湖支部事務局/洞爺湖社協内(電話76-4363)迄。

洞老連・ふる里の丘総合福祉館 平成28年度ふれあい交流会

7月29日、洞爺湖町老人クラブ連合会16クラブ総勢89名がふる里の丘総合福祉館を訪問し、交流しました。

当日は雨のため室内での交流会となりましたが、食事や演芸発表、同連合会から福祉館様へタオル170本の贈呈、恒例の盆踊りなどが行われ賑わいました。



写真：演芸発表の様子

ボランティア愛ランド北海道2016 in むろらん-ボランティア連絡協議会-

8月27日～28日、ボランティア愛ランド北海道2016 in むろらん(道社会福祉協議会主催)が室蘭市にて開催され、当会から10名が参加しました。1日目の分科会と交流会では、歌や手遊びなどのレクリエーション講座のほか、踊りと音楽、芸術や子育て・高齢者支援とボランティアについて研修し、全道各地から参加した実践者と交流を深めました。写真：1日目の参加の様子



地域住民のつながりをより深める

本町2区自治会では、地域のつながりをより深めることができるよう、「本町2区老人会」が開設され、参加者の年齢制限をなくすことや、年会費・参加費にこだわらず、交流の場を提供しようといった工夫のもと、活動しています。

内容は主におしゃべり、毎月の回覧物についてのお話、簡単な運動や情報交換などです。



写真：ボール運動とサロンで行っているゲームルール



ふれあえる場をよりたくさんつくる

洞爺地区では、地域住民の協力で高齢者の閉じこもり防止や、ふれあう場の提供を目的に、「つどいお茶の間の会」が発足し、現在月に2回程度、洞爺ふるさと交流センターで、どなたでも参加できる憩いの場として、開設しています。

内容は、おしゃべり、手芸、テーブルゲーム、歌、花壇の手入れなどで、地域でふれあいの場をより多く作る取り組みがすすめられています。



写真：サロン活動の様子

冬期の雪かきボランティア募集！－ボラセンからのお知らせ－

洞爺湖町ボランティアセンター（通称：ボラセン）では、冬期間に有償ボランティア事業（手助け隊事業）として、雪かきボランティアを募集いたします。詳しくは、社会福祉協議会（電話：76-4363）までお問い合わせ下さい。

記

作業内容：原則、スコップ等の人力による玄関前の除雪等。その他の作業は要相談。ただし、屋根の雪下ろし等の危険を伴う作業は対応不可。雪かきの用具は原則として利用者さんに用意していただきます。

活動時間：原則、ボランティアさんの活動できる時間帯※要相談

※謝意として30分あたりの活動に対して、300円分のチケットが交付されます。

備考：降雪・積雪等の状況並びにボランティアの登録状況により、活動の機会が無い場合もありますのでご了承願います。



手助け隊の募集について

ボランティアセンターでは、有償ボランティア事業（手助け隊事業）の協力登録者を随時募集しております。活動を希望される場合は社会福祉協議会（電話：76-4363）までご連絡ください。



たくさんのご寄付ありがとうございました ◇エコキャップの御礼◇

※平成28年7月5日～平成28年9月6日分まで掲載

◆寄付金

祝賀会一同様 2,788円
白川 公一様 100,000円
西岡 順市様 100,000円

◆リングプル

沼田 光博様
坂上 昭郎様
上里 初美様

◆ペットボトルキャップ

小林 幸孝様 坂上 昭郎様
菅野 常夫様 上里 初美様
虻田郵便局様 洞爺湖町商工会様
洞爺湖町役場温泉支所様

◆古切手

坂上 昭郎様

詳しくはホームページ
などをご覧ください！



キャップ収集へのご協力誠にありがとうございます。回収実績（H28.9.1現在）は次のとおりです。本キャップは再生プラスチック原料として換金され、医療支援・ワクチン支援や障がい等の様々な社会貢献活動にあてられています。

- ・数量：76,970個(179kg)
- ・相当：BCGワクチン約250名分
ポリオワクチン約90名分



写真：お寄せいただいたキャップ仕分け作業の様子

広報「社協だより」・ボラセン情報誌「はつらつ号」
にご意見・ご感想をお寄せください ⇒